



地元の祭りを盛り上げたい! 糸満ふるさと祭り特別協賛金贈呈

第33回糸満ふるさと祭りの開催に向け、特別協賛金を当銘真栄会長へ贈呈するため、10月3日に琉球ホテル&リゾート 名城ビーチの総支配人らが、10月20日にサザンビーチホテル&リゾート沖縄の総支配人らが市役所を訪れました。それぞれ協賛金贈呈を受け、当銘会長は「ありがとうございます。有効活用し、糸満ふるさと祭りが大成功となるよう努めてまいります」とお礼を述べました。



戦争と平和を陶芸で表現 全国こども陶芸展 内閣総理大臣賞

第22回全国こども陶芸展 in かさまにおいて、三和中学校1年生の新里采恩さんが内閣総理大臣賞を受賞し、その喜びを報告するため10月6日に市役所を訪れました。新里さんは「今回伝えたかった沖縄の戦争と平和を広めたかったから、高い賞を狙っていました。壁には壁画で、戦争は悲しい、平和は楽しいをわかりやすく斬新な作品にしました」と話しました。



県内主要大会で4冠達成! casa okinawa are所属の上原琉乃さん優勝

女子サッカーチームcasa okinawa areに所属する糸満中学校3年生の上原琉乃さんが、九州・全国派遣につながる沖縄県内主要大会4冠達成の報告をするため10月13日に市役所を訪れました。上原さんは「今回の大会で見つけた課題を次の九州大会までに練習していきたいです。周りの支えに感謝して、その恩返しのためにも九州、全国制覇を目指して頑張ります」と話しました。



オヤジたちの熱い戦い! 第74回糸中OB40才以上野球大会

10月15日、22日「第74回糸中OB40才以上野球大会」が開催され、西崎球場をはじめ各地で熱戦が繰り広げられました。4年ぶりの開会式では、50期生の玉城亮選手が「日頃モアイで培った強いチームワークで、優勝を目指して全力プレーします」と選手宣誓しました。球場では年齢を忘れ、けがを気にせずスライディングに全力投球、たまに起こる珍プレーに笑い声や歓声が響きわたりました。

未来の名人輩出を目指して 日本将棋連盟糸満支部発足式

9月1日、糸満市で初となる日本将棋連盟に加盟した将棋クラブ「日本将棋連盟糸満支部」が発足し、24日に発足式が開催されました。同支部の理事を務める稲福剛さんは「将棋クラブが発足するまで、糸満市の将棋が好きな人は那覇や宜野湾に通っていました。今回の発足を機に、将棋好きの市民が対局できる場を提供しつつ、糸満市全体へ将棋の楽しさを広めていきたいです」と話しました。



正確な分析で経済成長! 沖縄振興開発金融公庫と助言業務協定締結

9月28日、市役所で「糸満市地域開発プロジェクトに関する助言業務協定」締結式が開催されました。同協定は、沖縄振興開発金融公庫と糸満市が締結したもので、市が行う地域開発プロジェクトなどに対し、沖縄公庫が構想・企画段階から関与・助言をすることで、地域のさらなる活性化につなげることを目的としています。



これからも末永いお付き合いをお願いします! 宮崎県都農町姉妹都市提携30周年記念式典

9月28日、糸満市と宮崎県都農町の姉妹都市提携30周年を祝う記念式典がサザンビーチホテル&リゾート沖縄で行われました。式典後は、姉妹・友好都市合同交流会が行われ、友好都市の北海道網走市、神奈川県厚木市も参加し、糸満市文化協会や創作太鼓衆美らさの演舞が披露されるなど、それぞれの市町の職員が糸満市の文化に触れ、楽しむ様子がみられました。



来年は優勝を目指します! 琉球Shield所属の上江洲真瑠さん準優勝

バレーボールクラブ琉球Shieldに所属する兼城中学校2年生の上江洲真瑠さんが第26回全国ヤングクラブバレーボール大会U-14の2部-Dで準優勝の成績を収め、その喜びを報告するため10月4日に市役所を訪れました。上江洲さんは「会場が大きく、緊張もあって最初は普段のプレーができなかったです。2試合目から慣れて、普段通りのプレーができて準優勝につながりました」と話しました。

